

感染症共同研究拠点 研究棟の建設計画について

現在、BSL-4 実験施設（実験棟）を建設中ですが、実験棟の利用をより安全にかつ効果的に行えるよう、実験棟に隣接して研究棟を建設することを計画しています。詳細については文科省と相談中ですが、概要は以下のとおりです。

- 教育・研究活動及び実験棟管理運営業務を行うための施設となります。
- 教育・研究活動については、実験棟で行う研究の準備、実験棟を利用する者の教育訓練等を行うことにより、実験棟における研究活動を円滑に進められる環境を整備するとともに、新型コロナウイルス感染症関連研究等も行います。本研究棟では一種病原体を扱いません。
- 管理運営業務については、これまで学内各所に分散しているスタッフ（施設・設備管理、実験動物管理、地域連携及び事務）を実験棟の近くに集約することにより、施設の安全な管理・運用が行える環境を整えます。
- 建設は令和3年度の計画です。本研究棟を早期に整備することにより安全管理の環境等ができるだけ早く整うよう、本年度中に設計などの作業を開始したいと考えています。

計画建物
 感染症共同研究拠点研究棟
 7階建て、約3500㎡

